

2022 青梅市政アンケート

日本共産党青梅市議団

2022年10月発行

生活なんでも相談受付中

070-5590-6081

青梅市議会議員

みねざき
拓実



- みなさん、こんにちは。みなさんのご意見やご要望をお聞きし、市政に反映させるため、日本共産党青梅市議団としてアンケート活動に取り組んでいます。ぜひご協力ください。
- お手数ですが、アンケート用紙にご記入いただき、添付した封筒に入れ、切手を貼らずに投函してください。●11月までにご投函をお願いします。12月をめどに、アンケート結果のご報告を作成する予定です。

※お寄せいただいた情報は、市政改善のためにのみ使用し、個人情報を第三者に提供することはありません。

該当する項目に○をつけてください

1. あなたについて伺います

◆年齢

- ① 10代、② 20代、③ 30代、④ 40代、⑤ 50代
- ⑥ 60代、⑦ 70代、⑧ 80代、⑨ 90歳以上

◆職業(主な収入)

- ① 正規雇用(無期雇用)、② 非正規雇用(有期雇用、パートなど)、③ フリーランス・自営業、④ 学生、⑤ 家事専業
- ⑥ 年金、⑦ なし(失業、生活保護、無年金など)、⑧ その他

インターネットでも
お答えいただけます



日本共産党青梅
市議団のホームページ
からご回答ください

<http://peaceforat.com/jcpome/>

2. 家計を中心に、暮らし向きについて伺います

◆近年(1年~3年程度)、暮らし向きはよくなりましたか。

- ① よくなつた、② 悪くなつた、③ 変わらない

◆増税や物価高騰などにより「負担が重くなつた」と感じていることはありますか。(3つまで可)

- ① 税金、② 医療・介護費(保険料、利用料など)、③ 食料品・日用品、④ 電気・ガス・水道代
- ⑤ 通信費(電話代など)、⑥ 住居費(家賃、住宅ローン)
- ⑦ 教育費(学費、給食費、制服代、塾代など)、⑧ その他(交通費、娯楽費など含む)

■自由記述欄



3. 青梅市の福祉・教育について伺います

◆福祉・教育で特に力を入れてほしいことはなんですか。(3つまで可)

- ① 医療、② 介護、③ 障害者福祉、④ 子育て支援、⑤ 教育環境の整備、⑥ その他

◆市内の小中学校の環境整備などについて要望することはなんですか。(3つまで可)

- ① 教員(補助含む)の充実、② 少人数学級の推進、③ 老朽化対策(雨漏り、トイレ)、
④ 教材等の充実、⑤ 給食費の無償化(市の補助による充実)、⑥ 制服や修学旅行の費用補助

■自由記述欄(市につくってほしい福祉施設や制度、困っていることなどもお書きください)

4. 青梅市の町づくりや開発について伺います

◆町づくり・環境改善で特に力を入れてほしいことはなんですか。(3つまで可)

- ① 公共交通の充実、② 公共施設の整備、③ 文化・スポーツ活動の振興、④ 商業振興
⑤ 人権擁護・ジェンダー・ギャップ解消、⑥ 環境政策・気候変動対策、⑦ 米軍機騒音対策
⑧ 道路整備、⑨ 開発、⑩ その他

◆鉄道、バス、タクシーなどの公共交通や自動車について困っていることや悩んでいることはありますか。(3つまで可)

- ① 買い物が大変、② 通院が大変、③ 市役所などの施設が遠い、④ 職場・学校が遠い
⑤ 電車・バスの本数が少ない、⑥ バス停・駅が遠い、⑦ 自家用車の維持費が高い
⑧ 交通費(電車、バス、タクシー)の運賃が高い、⑨ 運転免許の返納、⑩ その他



◆公共交通政策として具体的に取り組んでほしいことはありますか。

- ① 鉄道やバスの増便・充実の要請、② コミュニティバス(路線バス型)の運行
③ デマンドタクシー(予約制)の運行、④ その他

◆今井土地区画整理事業(圈央道青梅インター北側の物流拠点開発)について、どう思いますか。

- ① 推進するべき、② 推進するべきではない、③ 知らない・わからない

◆青梅駅前地区市街地再開発事業について、どう思いますか。

- ① 推進するべき、② 推進するべきではない、③ 知らない・わからない

■自由記述欄

5. 青梅市の公共施設について伺います

◆市は公共施設を40年間で30%削減する計画を進めていますが、どう思いますか。

- ① 計画通り削減するべき、② 計画を見直すべき、③ わからない

◆市は「将来の公共施設の用地」などの利用目的で明星大学跡地の購入を検討していますが、どう思いますか。

- ① 購入するべき、② 購入するべきではない、③ わからない

◆市は、市役所の向かい(東青梅一丁目)に新市民ホールを含む複合施設の建設を予定しています。どう思いますか。

- ① このまま早く進めるべき、② 進めるべきだが見直しも必要、③ 進めるべきではない

■自由記述欄



column 青梅市の「懐事情」

財政が苦しい自治体ばかり

「青梅市は財政が厳しい」と聞いたことがある方は多いと思います。青梅市の財政は、国と都が負担する部分と、市独自の収入で成り立っています。これらの収入をあわせても一定の基準(基準財政需要額)に達しない場合は、財源不足額に相当する額を国がさらに交付し、不足分を穴埋めします(地方交付税の仕組み)。昨年度の青梅市の不足額=交付額は約47億円※でした。ちなみに、昨年度、多摩26市で財源不足額が生じなかったのは、立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市など6市のみでした(全国でも80以下です)。

国の税金の仕組みを変え、「不足分の穴埋め」ではなく、地方独自の財源をしっかり保障する改革が必要ではないでしょうか。 ※普通交付税



市の基金は急上昇

青梅市の市税の柱となるのが住民税(個人)と固定資産税で、昨年度はこの2税で青梅市の市税収入の81%を占めました。この税収は、新型コロナや増税などによる不景気のほか、高齢化や都心部への一極集中という構造からも先行きは明るくありません。

その一方、青梅市のコロナ対策は国・都の補助金などでほぼまかなわれ、国の交付税の増、モーターポート収益の増などもあり、市は、昨年度に30億円以上も基金を積み立てることができました。使途が自由に決められる財政調整基金は39億円から60億円へ、公共施設整備基金も25億円から35億円へと増えています。あわせて100億円近い基金の今後の使い方が問われています。

6. 新型コロナ対策について伺います

◆困っていること、不安に感じていることはありますか。(3つまで可)

- ① 発熱時などに病院にかかれない、② 検査が受けられない、③ お店の売上げ減、経費増
- ④ 収入減(解雇・失業含む)、⑤ 学校、保育園の対応や学級閉鎖など
- ⑥ ワクチン接種、⑦ 行事中止・社会参加の減、⑧ その他

◆国・都・市の新型コロナ対策は十分であると感じますか。

- ① 十分である、② 不十分・不適切である、③ その他

■自由記述欄

7. 市政に関するご要望やご意見など、ご自由にお書きください。(道路の補修などのご要望は、場所や簡略図などを描いていただけます)

よろしければご連絡先をご記入ください
(ご要望への回答の目的でのみ使用します)

アンケートへのご協力
ありがとうございました

お名前

お電話(メール)

ご住所